

平成22年3月期 第2四半期決算短信

平成21年11月11日

上場会社名 東洋エンジニアリング株式会社

上場取引所 東

コード番号 6330 URL <http://www.toyo-eng.co.jp>

代表者 (役職名) 取締役社長

(氏名) 山田 豊

問合せ先責任者 (役職名) 経理部長

(氏名) 脇 謙介

TEL 047-454-1521

四半期報告書提出予定日 平成21年11月11日

配当支払開始予定日

平成21年12月1日

(百万円未満切捨て)

1. 平成22年3月期第2四半期の連結業績(平成21年4月1日～平成21年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
22年3月期第2四半期	90,697	△49.4	5,202	△24.3	6,665	△15.8	3,754	△1.4
21年3月期第2四半期	179,317	—	6,869	—	7,916	—	3,806	—

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
22年3月期第2四半期	19.54	—
21年3月期第2四半期	19.81	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
22年3月期第2四半期	200,833	62,020	30.0	313.40
21年3月期	199,412	58,509	28.4	294.71

(参考) 自己資本 22年3月期第2四半期 60,208百万円 21年3月期 56,620百万円

2. 配当の状況

	1株当たり配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
21年3月期	—	3.00	—	4.00	7.00
22年3月期	—	2.50	—	—	—
22年3月期 (予想)	—	—	—	2.50	5.00

(注) 配当予想の当四半期における修正の有無 無

3. 平成22年3月期の連結業績予想(平成21年4月1日～平成22年3月31日)

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	190,000	△41.8	9,500	△37.4	9,500	△41.1	5,000	△23.3	26.03

(注) 連結業績予想数値の当四半期における修正の有無 有

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) 無

(2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 有

〔注〕詳細は、4ページ【定性的情報・財務諸表等】4. その他をご覧ください。〕

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更(四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更に記載されるもの)

① 会計基準等の改正に伴う変更 有

② ①以外の変更 無

〔注〕詳細は、4ページ【定性的情報・財務諸表等】4. その他をご覧ください。〕

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	22年3月期第2四半期	192,792,539株	21年3月期	192,792,539株
② 期末自己株式数	22年3月期第2四半期	678,815株	21年3月期	672,540株
③ 期中平均株式数(四半期連結累計期間)	22年3月期第2四半期	192,116,603株	21年3月期第2四半期	192,189,864株

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

業績予想については、発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後様々な要因によって予想数値と異なる場合がございます。業績予想に関する事項につきましては、4ページ「3. 連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

【定性的情報・財務諸表等】

1. 連結経営成績に関する定性的情報

当四半期における世界経済は、中国、インドが回復を牽引し最悪の状況から底打ち傾向にあるが、一方で米国における企業業績の低迷や失業率の大幅悪化などの阻害要因により、依然予断を許さない状況が続いております。当社グループの事業環境は、特にプラント市場において、昨年秋の金融不安と油価急落が引き金となり、顧客製品市況の悪化、素材需要の減少、資材コスト低下期待による発注手控えなどを背景に、工事の一時中断や入札延期が相次いだが、最近の油価の回復に伴い、産油国を中心にエネルギー開発案件をはじめとする設備投資が再開され始めております。

かかる状況の中、当社グループは、顧客とのパートナーシップのより一層の強化を図り、商品・サービス等のニーズの変化に対応した積極的なビジネスを展開し、この結果、当四半期における業績等は以下のとおりとなりました。

当四半期については、売上高は906億円(前年同四半期比49.4%減)、営業利益は52億円(前年同四半期比24.3%減)、経常利益は66億円(前年同四半期比15.8%減)、四半期純利益は37億円(前年同四半期比1.4%減)を計上いたしました。

当四半期における事業の種類別セグメントごとの概況は、以下のとおりであります。

〔総合エンジニアリング事業〕

中南米・西南アジアを始めとした各地域で遂行しております石油化学・エネルギー関連の大型案件の進捗などに伴い、売上高891億円(前年同四半期比49.8%減)、営業利益46億円(前年同四半期比23.4%減)を計上しております。

〔不動産賃貸・管理事業〕

株式会社テックエステートによる千葉県習志野市商業施設賃貸事業や、その他住宅賃貸・管理事業などの事業収入を基盤として、売上高17億円(前年同四半期比18.2%減)、営業利益5億円(前年同四半期比30.6%減)を計上しております。

当四半期における所在地別セグメントごとの概況は、以下のとおりであります。

〔日本〕

売上高830億円(前年同四半期比51.0%減)、営業利益42億円(前年同四半期比26.2%減)となりました。

〔その他〕

売上高137億円(前年同四半期比30.8%減)、営業利益10億円(前年同四半期比1.8%減)となりました。なお、その他の区分に属する国は、韓国、マレーシア、インド、アメリカ合衆国、中国であります。

2. 連結財政状態に関する定性的情報

当四半期末における総資産は、前連結会計年度末から14億円増加し、2,008億円となりました。主な要因は、現金預金が52億円、満期保有目的の債券(有価証券)が90億円、それぞれ増加した一方で受取手形・完成工事未収入金等が113億円減少したことなどであります。

負債につきましては、未成工事受入金が20億円、短期借入金が23億円、長期借入金が31億円、それぞれ増加した一方で支払手形・工事未払金等が118億円減少したことなどにより、前連結会計年度末から20億円減少し、1,388億円となりました。

純資産につきましては、四半期純利益の計上による増加37億円の他、配当金の支払による減少7億円、その他有価証券評価差額金の増加2億円などがあり、前連結会計年度末から35億円増加の620億円となりました。

また、当四半期末における現金及び現金同等物(以下「資金」と記載します)の残高は750億円で、前連結会計年度末から135億円増加しております。

〔営業活動によるキャッシュ・フロー〕

営業活動によるキャッシュ・フローは、95億円の資金増加(前年同四半期は28億円の資金減少)となりました。その主な内訳は、税金等調整前四半期純利益68億円を計上したことなどです。

[投資活動によるキャッシュ・フロー]

投資活動によるキャッシュ・フローは、5億円の資金減少(前年同四半期は35億円の資金減少)となりました。無形固定資産の取得に7億円を使用したことなどが主な要因です。

[財務活動によるキャッシュ・フロー]

財務活動によるキャッシュ・フローは、44億円の資金増加(前年同四半期は58億円の資金減少)となりました。長期借入れによる増加62億円、配当金の支払による減少7億円が主な要因です。

3. 連結業績予想に関する定性的情報

平成22年3月期の通期の連結業績予想につきましては、平成21年5月14日の決算発表時に公表した業績予想を、次のとおり変更しております。

連結受注高につきましては、期初の2,300億円から変更しておりません。

通期の連結業績につきましては、第2四半期までの実績を勘案し、売上高については期初予想2,000億円から100億円減収の1,900億円、営業利益および経常利益については期初予想80億円から15億円増益の95億円を予想しておりますが、当期純利益につきましては期初予想と同額の50億円を予想しております。

前提となる為替レートは1ドル90円としております。

なお、これらの業績予想につきましては、現時点で入手可能な情報に基づき当社で判断したものであります。予想に内在するさまざまな不確定要因や今後の事業運営における内外の事業環境の予期せぬ変動等により、実際の業績と異なる場合があります。

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

該当事項はありません。

(2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

(簡便な会計処理)

繰延税金資産及び繰延税金負債の算定方法

繰延税金資産の回収可能性の判断に関して、前連結会計年度末以降に経営環境等の著しい変化が生じておらず、かつ、一時差異等の発生状況についても大幅な変動がないと認められる場合には、前連結会計年度末において使用した将来の業績予測やタックス・プランニングを利用することができるという簡便法によっております。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理)

税金費用の計算

当第2四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。なお、法人税等調整額は法人税等に含めて表示しております。

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

完成工事高および完成工事原価の計上基準の変更

請負工事に係る収益の計上基準については、従来、主として契約金額50億円以上かつ工期18ヶ月超の工事については工事進行基準を、その他の工事については工事完成基準を適用していましたが、「工事契約に関する会計基準」(企業会計基準第15号 平成19年12月27日)および「工事契約に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第18号 平成19年12月27日)を第1四半期連結会計期間より適用し、第1四半期連結会計期間に着手した工事契約から、当第2四半期連結会計期間末までの進捗部分について成果の確実性が認められる工事については工事進行基準(工事の進捗率の見積りは原価比例法)を、その他の工事については工事完成基準を適用しております。

これによる損益に与える影響は軽微であります。

5. 【四半期連結財務諸表】
 (1) 【四半期連結貸借対照表】

(単位：百万円)

	当第2四半期連結会計期間末 (平成21年9月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成21年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金預金	38,348	33,116
受取手形・完成工事未収入金等	24,492	35,857
有価証券	38,993	29,989
未成工事支出金	26,670	25,758
繰延税金資産	1,751	1,651
未収入金	16,618	18,775
その他	6,203	11,761
貸倒引当金	△2,030	△7,808
流動資産合計	151,047	149,103
固定資産		
有形固定資産		
建物・構築物	29,096	29,200
機械、運搬具及び工具器具備品	3,291	3,315
土地	17,497	17,509
リース資産	2,231	2,240
建設仮勘定	19	4
減価償却累計額及び減損損失累計額	△18,173	△17,709
有形固定資産合計	33,964	34,561
無形固定資産		
投資その他の資産	2,539	2,178
投資有価証券	8,681	8,158
長期貸付金	87	92
繰延税金資産	898	1,446
その他	4,226	4,356
貸倒引当金	△611	△484
投資その他の資産合計	13,282	13,570
固定資産合計	49,786	50,309
資産合計	200,833	199,412

(単位：百万円)

	当第2四半期連結会計期間末 (平成21年9月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成21年3月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形・工事未払金等	32,496	44,339
短期借入金	7,866	5,505
未払法人税等	2,148	419
未成工事受入金	50,687	48,658
賞与引当金	1,108	1,133
完成工事補償引当金	2,461	1,930
工事損失引当金	72	877
その他	7,807	7,600
流動負債合計	104,649	110,463
固定負債		
社債	1,000	1,000
長期借入金	22,115	18,916
リース債務	2,028	2,288
繰延税金負債	20	43
退職給付引当金	4,463	3,852
修繕引当金	571	474
その他	3,963	3,863
固定負債合計	34,164	30,439
負債合計	138,813	140,903
純資産の部		
株主資本		
資本金	18,198	18,198
資本剰余金	20,760	20,760
利益剰余金	22,628	19,642
自己株式	△296	△294
株主資本合計	61,291	58,307
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	421	127
繰延ヘッジ損益	142	△5
為替換算調整勘定	△1,646	△1,809
評価・換算差額等合計	△1,082	△1,687
少数株主持分	1,811	1,888
純資産合計	62,020	58,509
負債純資産合計	200,833	199,412

(2) 【四半期連結損益計算書】
【第2四半期連結累計期間】

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年9月30日)
完成工事高	179,317	90,697
完成工事原価	160,739	76,593
完成工事総利益	18,578	14,104
販売費及び一般管理費	11,708	8,901
営業利益	6,869	5,202
営業外収益		
受取利息	1,292	637
受取配当金	102	53
持分法による投資利益	220	—
為替差益	—	884
貸倒引当金戻入額	—	635
雑収入	44	56
営業外収益合計	1,660	2,268
営業外費用		
支払利息	388	346
持分法による投資損失	—	342
為替差損	179	—
雑支出	44	115
営業外費用合計	613	805
経常利益	7,916	6,665
特別利益		
固定資産売却益	198	—
持分変動利益	—	193
特別利益合計	198	193
特別損失		
投資有価証券売却損	8	—
投資有価証券評価損	1,277	—
特別損失合計	1,285	—
税金等調整前四半期純利益	6,829	6,858
法人税等	2,822	3,098
少数株主利益	200	5
四半期純利益	3,806	3,754

(3) 【四半期連結キャッシュ・フロー計算書】

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成20年4月1日 至 平成20年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成21年4月1日 至 平成21年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	6,829	6,858
減価償却費	1,169	1,095
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	2,971	△618
退職給付引当金の増減額 (△は減少)	288	615
工事損失引当金の増減額 (△は減少)	869	△800
受取利息及び受取配当金	△1,395	△690
支払利息	388	346
為替差損益 (△は益)	15	△517
持分法による投資損益 (△は益)	△220	342
有形固定資産売却損益 (△は益)	△198	—
投資有価証券評価損益 (△は益)	1,277	—
売上債権の増減額 (△は増加)	1,099	11,275
未成工事支出金の増減額 (△は増加)	18,842	△821
未収入金の増減額 (△は増加)	789	1,301
仕入債務の増減額 (△は減少)	△1,374	△11,789
未成工事受入金の増減額 (△は減少)	△34,842	1,866
その他	4,052	1,028
小計	561	9,493
利息及び配当金の受取額	1,760	884
利息の支払額	△400	△341
法人税等の支払額	△4,814	△523
営業活動によるキャッシュ・フロー	△2,891	9,512
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の純増減額 (△は増加)	—	△594
定期預金の預入による支出	△1,118	—
定期預金の払戻による収入	350	—
有形固定資産の取得による支出	△231	△158
有形固定資産の売却による収入	773	28
無形固定資産の取得による支出	△432	△794
投資有価証券の取得による支出	△2,662	△21
投資有価証券の売却による収入	48	4
短期貸付けによる支出	△846	—
短期貸付金の回収による収入	311	718
その他	254	311
投資活動によるキャッシュ・フロー	△3,551	△507

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年9月30日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	△416	268
長期借入れによる収入	700	6,200
長期借入金の返済による支出	△4,483	△862
ファイナンス・リース債務の返済による支出	△322	△338
配当金の支払額	△1,153	△768
その他	△141	△39
財務活動によるキャッシュ・フロー	△5,816	4,459
現金及び現金同等物に係る換算差額	△567	104
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△12,828	13,568
現金及び現金同等物の期首残高	86,532	61,461
連結の範囲の変更に伴う現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△1,262	—
現金及び現金同等物の四半期末残高	72,442	75,030

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) セグメント情報

【事業の種類別セグメント情報】

前第2四半期連結累計期間(自 平成20年4月1日 至 平成20年9月30日)

	総合エンジニアリング事業 (百万円)	不動産賃貸・ 管理事業 (百万円)	計 (百万円)	消去又は全社 (百万円)	連結 (百万円)
売上高					
(1) 外部顧客に対する売上高	177,356	1,960	179,317	—	179,317
(2) セグメント間の内部売上高又は振替高	3	133	136	△136	—
計	177,359	2,093	179,453	△136	179,317
営業利益	6,109	756	6,865	3	6,869

(注) 1 事業区分の方法は、事業内容の類似性に基づく提出会社の集計区分によっている。

2 各事業区分に属する主要な内容

総合エンジニアリング事業：化学肥料プラント、石油化学プラント、石油精製プラント、エネルギー関連プラント、一般製造設備関連、IT関連に関する総合エンジニアリング

不動産賃貸・管理事業：不動産の賃貸、管理の受託

当第2四半期連結累計期間(自 平成21年4月1日 至 平成21年9月30日)

	総合エンジニアリング事業 (百万円)	不動産賃貸・ 管理事業 (百万円)	計 (百万円)	消去又は全社 (百万円)	連結 (百万円)
売上高					
(1) 外部顧客に対する売上高	89,115	1,581	90,697	—	90,697
(2) セグメント間の内部売上高又は振替高	3	131	134	△134	—
計	89,118	1,712	90,831	△134	90,697
営業利益	4,679	524	5,203	△1	5,202

(注) 1 事業区分の方法は、事業内容の類似性に基づく提出会社の集計区分によっている。

2 各事業区分に属する主要な内容

総合エンジニアリング事業：化学肥料プラント、石油化学プラント、石油精製プラント、エネルギー関連プラント、一般製造設備関連、IT関連に関する総合エンジニアリング

不動産賃貸・管理事業：不動産の賃貸、管理の受託

【所在地別セグメント情報】

前第2四半期連結累計期間(自 平成20年4月1日 至 平成20年9月30日)

	日本 (百万円)	その他 (百万円)	計 (百万円)	消去又は全社 (百万円)	連結 (百万円)
売上高					
(1) 外部顧客に対する売上高	169,108	10,209	179,317	—	179,317
(2) セグメント間の内部売上高又は振替高	308	9,661	9,970	△9,970	—
計	169,416	19,870	189,287	△9,970	179,317
営業利益	5,792	1,032	6,824	44	6,869

- (注) 1 所在地区分の方法は、地理的近接度によっている。
 2 その他の区分に属する国は以下のとおりである。
 韓国、マレーシア、インド、ルクセンブルグ、アメリカ合衆国、中国

当第2四半期連結累計期間(自 平成21年4月1日 至 平成21年9月30日)

	日本 (百万円)	その他 (百万円)	計 (百万円)	消去又は全社 (百万円)	連結 (百万円)
売上高					
(1) 外部顧客に対する売上高	82,886	7,810	90,697	—	90,697
(2) セグメント間の内部売上高又は振替高	145	5,930	6,075	△6,075	—
計	83,031	13,741	96,773	△6,075	90,697
営業利益	4,272	1,013	5,286	△83	5,202

- (注) 1 所在地区分の方法は、地理的近接度によっている。
 2 その他の区分に属する国は以下のとおりである。
 韓国、マレーシア、インド、アメリカ合衆国、中国

【海外売上高】

前第2四半期連結累計期間(自 平成20年4月1日 至 平成20年9月30日)

	東南アジア	西南アジア ・アフリカ	ロシア・ 中央アジア	中南米	その他の 地域	計
I 海外売上高(百万円)	30,421	36,710	8,236	64,144	5,925	145,438
II 連結売上高(百万円)						179,317
III 連結売上高に占める 海外売上高の割合(%)	16.9	20.5	4.6	35.8	3.3	81.1

(注) 1 海外売上高は、親会社および連結子会社の本邦以外の国または地域における売上高の合計額(ただし、連結会社間の内部売上高を除く)である。

2 国または地域の区分の方法および各区分に属する主な国または地域

- (1) 国または地域の区分の方法は、地理的近接度によっている。
- (2) 各区分に属する主な国または地域
- ・東南アジア……………タイ、シンガポール
 - ・西南アジア・アフリカ…インド、カタール、サウジアラビア
 - ・ロシア・中央アジア……ロシア
 - ・中南米……………ブラジル、ベネズエラ
 - ・その他の地域……………中国、韓国

当第2四半期連結累計期間(自 平成21年4月1日 至 平成21年9月30日)

	東南アジア	西南アジア ・アフリカ	ロシア・ 中央アジア	中南米	その他の 地域	計
I 海外売上高(百万円)	12,734	14,681	255	30,522	8,443	66,637
II 連結売上高(百万円)						90,697
III 連結売上高に占める 海外売上高の割合(%)	14.0	16.2	0.3	33.7	9.3	73.5

(注) 1 海外売上高は、親会社および連結子会社の本邦以外の国または地域における売上高の合計額(ただし、連結会社間の内部売上高を除く)である。

2 国または地域の区分の方法および各区分に属する主な国または地域

- (1) 国または地域の区分の方法は、地理的近接度によっている。
- (2) 各区分に属する主な国または地域
- ・東南アジア……………タイ、インドネシア、シンガポール
 - ・西南アジア・アフリカ…インド、イラン、カタール
 - ・ロシア・中央アジア……ロシア
 - ・中南米……………ブラジル、ベネズエラ
 - ・その他の地域……………中国、韓国

(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

6. その他の情報

(受注工事高、完成工事高および繰越工事高)

当第2四半期連結累計期間における総合エンジニアリング事業の受注実績は次のとおりである。

期別	工事別	期首繰越 工事高 (百万円)	期中受注 工事高 (百万円)	計 (百万円)	期中完成 工事高 (百万円)	次期繰越 工事高 (百万円)
前第2四半期連結累計期間 (自 平成20年4月1日 至 平成20年9月30日)	海外					
	化学肥料プラント	67,618	15,915	83,533	6,159	77,133
	石油化学プラント	117,857	6,938	124,796	52,989	68,228
	石油精製プラント	63,948	12,782	76,730	18,317	58,094
	エネルギー関連プラント	117,965	7,840	125,806	64,313	72,241
	一般製造設備関連	12,264	5,441	17,706	2,951	10,146
	IT関連	253	24	277	217	60
	その他	981	613	1,594	477	1,077
	小計	380,889	49,556	430,446	145,427	286,982
	国内					
	石油化学プラント	18,814	7,662	26,476	9,150	17,278
	石油精製プラント	20,916	5,657	26,573	4,625	21,934
	エネルギー関連プラント	7,918	7,482	15,400	1,892	13,507
	一般製造設備関連	9,074	2,329	11,404	3,929	7,975
IT関連	5,263	8,362	13,626	7,469	5,526	
その他	1,556	4,626	6,182	4,862	1,320	
小計	63,543	36,120	99,663	31,929	67,543	
合計	※△7,099 444,433	85,676	530,110	177,356	※△9,385 354,526	
当第2四半期連結累計期間 (自 平成21年4月1日 至 平成21年9月30日)	海外					
	化学肥料プラント	62,393	3,480	65,874	12,295	51,715
	石油化学プラント	37,503	27,392	64,895	18,271	45,020
	石油精製プラント	38,006	24,735	62,742	15,128	48,624
	エネルギー関連プラント	27,370	3,995	31,365	14,022	17,105
	一般製造設備関連	6,836	1,172	8,008	6,225	823
	IT関連	111	48	160	64	103
	その他	1,044	965	2,009	619	1,348
	小計	173,265	61,790	235,056	66,627	164,741
	国内					
	石油化学プラント	13,881	522	14,404	5,286	9,109
	石油精製プラント	18,426	2,888	21,315	6,430	14,835
	エネルギー関連プラント	10,387	2,278	12,665	958	4,940
	一般製造設備関連	4,416	7,499	11,916	1,260	10,636
IT関連	3,041	6,022	9,064	5,068	3,900	
その他	995	3,460	4,456	3,483	972	
小計	51,149	22,672	73,822	22,487	44,394	
合計	※△11,633 224,415	84,463	308,878	89,115	※△9,040 209,135	

- (注) 1 記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しており、消費税等を含まない。
- 2 期中完成工事高は、外貨建受注工事高のうち期中完成工事高に係る為替差分(前第2四半期連結累計期間△7,385百万円、当第2四半期連結累計期間3,171百万円)を控除している。
- 3 次期繰越工事高は、前期以前に受注した工事の契約変更等による減額分(前第2四半期連結累計期間5,612百万円、当第2四半期連結累計期間7,456百万円)を控除している。
- 4 ※印は、外貨建契約に関する為替換算修正に伴う減額を示している。
- 5 期中完成工事高と損益計算書上の完成工事高との差額(前第2四半期連結累計期間1,960百万円、当第2四半期連結累計期間1,581百万円)は、不動産賃貸・管理事業の売上高である。